

令和5年度 岩手県立宮古北高等学校学校経営計画（抜粋）

校長：佐藤 禎信

校訓・教育目標		<p>○校訓：【誠実・剛健・進取】</p> <p>○教育目標：生徒一人ひとりを尊重する教育 知性を高め、創造力に富んだ生徒の育成をめざす。（知） 自主性を伸ばし、規律を重んじる生徒の育成をめざす。（徳） 強健な心身と情操豊かな生徒の育成をめざす。（体）</p> <p>○スローガン：学び続ける生徒の育成</p>		
3 目指す 学校像	(1) 今年度の重点 目標	重点目標	達成指標	
		ア 社会で求められる資質・能力を育む 授業の充実	・わかりやすい授業を行っている と答えた生徒の割合【85%】	
		イ 自らの将来をデザインする能力を育 成するキャリア教育の充実	・進路に関する情報を十分に提供し、 生徒の卒業後の進路を考え、進路 実現のサポートをしていると答 えた生徒の割合【85%】	
		ウ 豊かな人間性を育む教育の推進	・ボランティアや地域の活動等に 参加した生徒の割合【80%】	
		エ 学校いじめ対策組織の取組を中核と したいじめの防止	・本校はいじめや暴力のない学校 づくりに努めていると答えた生 徒の割合【85%】。	
		オ 生徒個々の能力や適性を踏まえた指 導の充実	・個々の能力や適性を踏まえた指 導をしていると答えた生徒の割 合【85%】	
	(2) 取組方針	ア 社会で求められる資質・能力を育む授業の充実 (ア) 「わかる授業」と計画的な家庭学習により基礎学力の定着を図る。 (イ) 体験学習や探究活動を推進し、思考力・判断力を育成するとともに、成果を積極的に発信して、論理的な情報発信力を育成する。 (ウ) 校外研修や校内での互見授業などをおし「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業と学習評価の改善に取り組み、授業力向上を図る。		
		イ 自らの将来をデザインする能力を育成するキャリア教育の充実 (ア) 地域や社会人との交流等、様々な体験活動をとおして、勤労観・職業観を育成する。 (イ) 主体的に将来をデザインするための人生観、先見性、情報活用力を育成する。 (ウ) キャリアパスポートを活用した継続的・組織的な指導を行い、進路の実現を図る。		
		ウ 豊かな人間性を育む教育の推進 (ア) ボランティアや地域の活動への積極的な参加を促す。 (イ) 挨拶、礼儀、整容、マナーなど、社会人として自立するための基本を身につける。 (ウ) 小規模校の特色を生かし、全員が主役となる活動により自己肯定感を得させる。 (エ) 地域の魅力に関する学習や地域課題に関する探究活動をとおして、地域への愛着、自地域肯定感を高め、地域の復興を担う人材としての意識を高める。		
		エ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止 (ア) 担任やＳＣによる面談を踏まえ、いじめ対策委員会や職員会議を機能的に運用する。 (イ) 読書活動や多様な他者との協働などにより豊かな心を育成し、いじめ防止対策を徹底して、安心安全な環境を確立する。		
		オ 生徒個々の能力や適性を踏まえた指導の充実 (ア) 教育活動のすべてにおいて、誰にでも理解できる表現や手法を用いる。 (イ) 校内研修を行い、教職員の支援能力の向上を図る。 (ウ) 個別の支援計画等で生徒の情報を共有し、組織的なオーダーメイド支援を強化する		